

こんにちは 松坂みち子 です



日本共産党市議会議員 松坂みち子の活動報告
ご意見など、ぜひお寄せ下さい。

< 88 2012.7.29 連絡先 402-1622 >

意思表示の行動を

消費税増税、原発再稼働、オスプレイの配備、TPP参加など、国民の多数が反対していることを押し通そうという政治が続けられています。消費税増税反対は6割近くが反対、原発再稼働については毎週10万人規模で首相官邸に人が集まっても知らん顔。じっとしていればそのうち収まるだろうとでも思っているのでしょうか。押し通せばあきらめるとでも思っているのでしょうか。

30年後、50年後、孫やひ孫の時代にどんな日本を手渡すのか、それを考えるとあきらめるわけにはいきません。

黙っているのは認めるのと同じことです。署名はもちろん、官邸へ手紙を出す、集会があれば参加するなど、できる限りの行動をいま、おこしませんか。

首相官邸のホームページからはメールで意見を送ることができます。

また、首相官邸の住所は

〒100-8968 東京都千代田区永田町1-6-1

毎週月曜日夕方5時過ぎごろから、和歌山駅前では若者が原発反対のパフォーマンスを行っています。「意思表示している」のだそうです。激励に行きましょう。



みち子のひとりごと 偶然の出会い

その場にいた小さいお子さんを抱っこした若いお母さんに自己紹介すると、「うちは、同じお箸であげてくださいよ」と。先週の次女の話を読んだくださったのだそうです。…そうですね、そんなにこだわることはないです。安心して心が温かくなりました。

和歌山駅での月曜日夕方のパフォーマンスの中での話。若者の一人が、16日の原発反対の集会に参加しようと、ヒッチハイクで東京に向かいました。車を乗り継いで富士宮SAに着いたのは夜中の2時頃。そこに止まっているバスを見上げると、乗客と目が合ってお互い「あー知ってる！」。なんと、和歌山から集会に参加する人たちのバスでした。その後はバスに乗せてもらい、無事集会に参加できました。「途中3時間も車が見つからなかったりしたけど、それもすべて和歌山のバスに出会うためだった、世の中無駄なことは何もないんです」と。

衆議院近畿ブロック 予定候補



写真左から

- ・堀内照文 党兵庫国政委員長
- ・宮本岳志 衆議院議員
- ・穀田恵二 衆議院議員
- ・清水忠史 党大阪府副委員長

比例ブロックでは、現職の吉井英勝議員が引退し、代わって清水忠史、堀内照文の二人を加えて4人の当選をめざします。



くにしげ秀明です

よろしく

おねがいします



16日、東京で開かれた「さようなら原発10万人集会」に行ってきた。17万人の熱気は

時間。1時間半歩き5時ごろ終着点に着きました。が、夜まで列は続きました。

圧巻でした。パレードでは出発まで待つこと2

和歌山でも22日、老若男女2000人が、鳴り物を手ににぎやかに行進。「命を脅かす、危険な原発はいらない」。首相が再稼働の必要性をいくら力説しても、国民の意思は明確です。

日本の巨大メディアを考える

志位和夫

この時のニューヨーク・タイムズの「覚悟」を示す資料として、私が印象深く読んだのは、「メディアの興亡」(杉山隆男著、1986年、文芸春秋)です。「ペンタゴン・ペーパーズ」は、米国防総省元職員のエルズバーク氏が持ち出し、ニューヨーク・タイムズ紙のニール・シーハン記者に渡しました。このシーハン記者に、小谷正一氏(毎日新聞勤務後、電通顧問)が質問しているやりとりの場面があるのです。その部分を引用させていただきます。

「……小谷はゆっくりと言葉をついだ。『シーハンさん、あなたが書いた記事は一つの政府を倒すぐらいの力を持っている。いわば権力と対決する記事だ。いくら世界に冠たるニューヨーク・タイムズといえども、そうした重大な、ことによつたら会社を危機に引きずりこむかもしれない記事のせよという時は、やはり会議にかけるんでしょうね。』

『いや、会議なんてそんな大げさなものはありません』

シーハンは笑って答えた。